

## いわゆる人手不足の観点からみた 外国人労働者雇用問題の実態について

厳しい雇用失業状況の中で、「求人難＝労働力不足」といった問題を抱えている業者が存在している。また、IT 関連業種では外国人技術者の雇用希望が増大している。

本調査研究は、このような状況を踏まえ、3 地域①農村地域の電気・電子部品加工業の盛んな地域＝長野県伊那市、②首都圏内の工業集積地域＝東京都羽村市、③輸送用機器生産の一大集積地＝愛知県豊田市、を選び出し、アンケート調査およびヒアリング調査を実施した。また、IT 関連産業における外国人技術者についての実態調査も行った。

### 研究委員会メンバー

(座 長)依 光 正 哲	一橋大学 教授
(委 員)佐 野 哲	日本労働研究機構 副主任研究員
手 計 将 美	(社)情報サービス産業協会 調査企画部課長
宣 元 錫	拓殖大学 非常勤講師
(事務局)野 村 雄三郎	(財)雇用開発センター 常務理事
川 上 方 満	(財)雇用開発センター 研究調査部長
荒 井 直 子	(財)雇用開発センター 研究調査部研究員

### 目 次

はじめに

- I 長野県伊那地方における外国人雇用問題
  - II 東京都羽村市における外国人雇用問題
  - III 愛知県豊田市における業務請負事業の現状と外国人労働者
  - IV 情報サービス産業における外国人 IT 技術者
  - V 外国人技術者を活用している企業へのヒアリング調査
- 資 料

### 調査の対象及び内容

#### (1) 「情報サービス産業における外国人 IT 技術者の就業に関する実態調査」

調査時期：平成 12 年 11 月下旬～12 月下旬

調査対象：(社)情報サービス産業協会に加盟している企業 530 社（通信郵送調査）

回収数：180 社（有効回収率：34.0%）

調査内容：外国人 IT 技術者の雇用形態、職種、評価、今後の雇用希望等

#### (2) 外国人技術者を活用している企業へのヒアリング調査

調査時期：平成 13 年 3 月

調査対象：上記アンケート調査の回収票から、①メーカー系、②ユーザー系、③独立系、各 1 社ずつ無作為に選定。

平成 13 年 3 月刊行、A 4 判 104 頁